

バランスシートでみる北上市の財政

(平成29年3月末日現在)



貸借対照表ともいい、北上市が市民サービスを提供するために保有している財産(資産)と、その資産をどのような財源(負債・純資産)でまかなってきたかをまとめて対照表示した一覧表です。

バランスシートとは?

固定資産の内訳

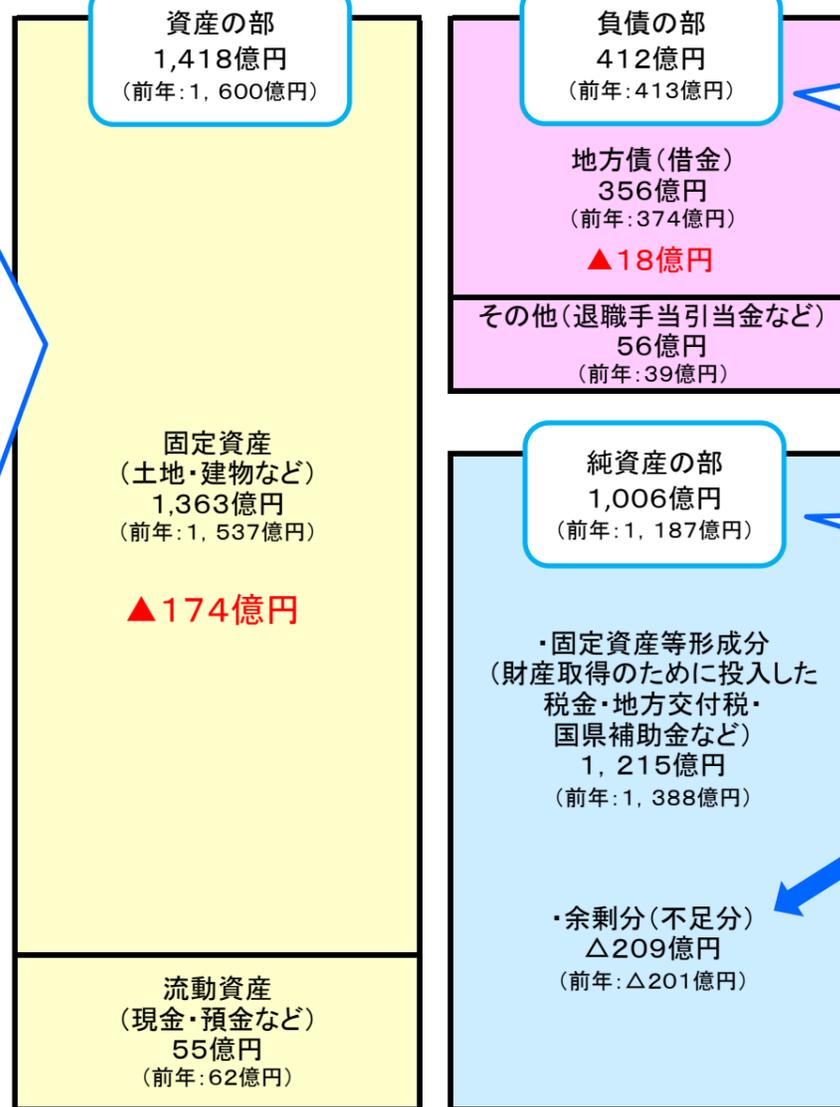
●有形固定資産	1,207億円
○事業用資産(小中学校・市役所庁舎等)	515億円
うち 土地	253億円
建物	236億円
工作物	23億円
その他	3億円
○インフラ資産(道路・上水道・下水道等)	685億円
うち 土地	168億円
建物	31億円
工作物	485億円
その他	1億円
○物品	7億円
●無形固定資産(ソフトウェア等)	0.1億円
●投資その他の資産(出資金・基金等)	156億円

有形固定資産を目的別で見ると...

○道路・公園・市営住宅など	703億円	○小中学校・幼稚園など	316億円
			
○市役所庁舎・交流センターなど	121億円		
○観光施設・農業者施設など	38億円		
○消防屯所・防災施設など	11億円		
○保育園など	10億円		
○ごみ処理施設・保健施設など	8億円		

市民サービスを提供するために市が保有する財産

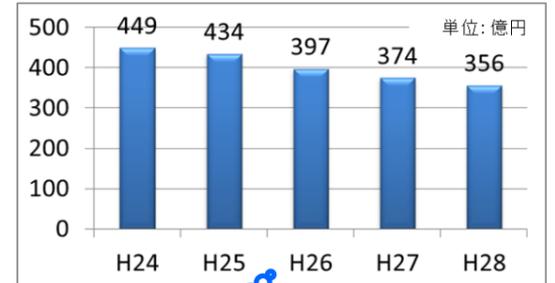
財産を取得するために投入した財源



財産を取得するために投入した財源のうち、**将来世代が負担する部分**

財産を取得するために投入した財源のうち、**過去世代または現世代が負担した部分**

地方債残高の推移



地方債残高は年々減少しています。

余剰分(不足分) (裏面用語解説参照)

流動資産から将来現金等の支出が見込まれる負債を控除した額。「余剰分(不足分)」のマイナスは、翌年度以降の金銭の必要額を示しています。

バランスシートからわかること

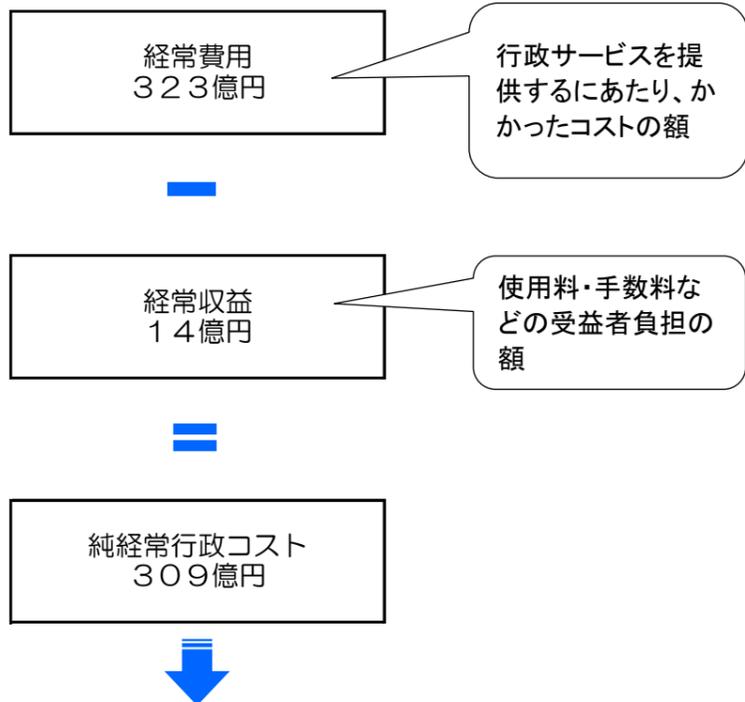
○北上市が保有する固定資産のうち9割弱が土地や建物などの有形固定資産であり、そのうち8割以上を道路・公園・市営住宅などの土木分野と小中学校・幼稚園などの教育分野の2分野で占めており、多くの税金や補助金などがこの分野に投入されてきたことが分かります。

○地方債(借金)の額は、近年の財政健全化への取組みにより年々減少しています。このことは、将来世代への負担が徐々に減少していることを意味しています。

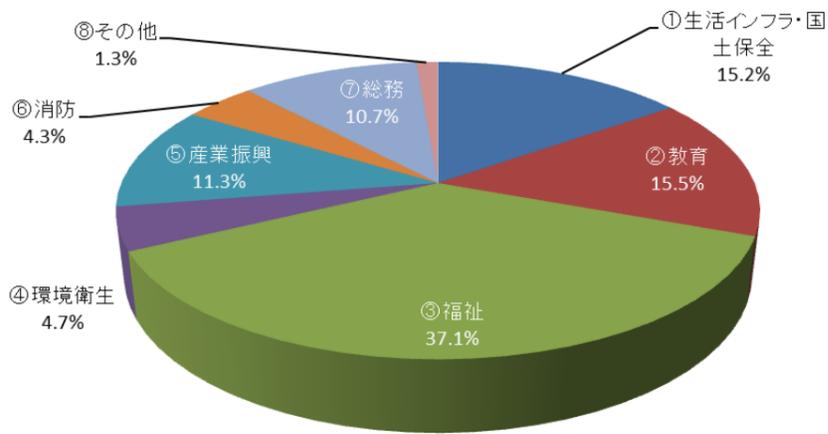
会計基準の変更による影響について

前年に比べ「資産の部」及び「純資産の部」の金額が大きく減少しています。これは、会計基準が変更になったことで、建物の評価方法が変わり、建物(特に古い建物)の評価額(約169億円)が下がったためです。

1年間の行政コストの状況



【行政分野別純経常行政コストの割合】



行政コストの主な内訳をみることで、北上市がソフト面においてどのような分野に注力しているのかが分かります。

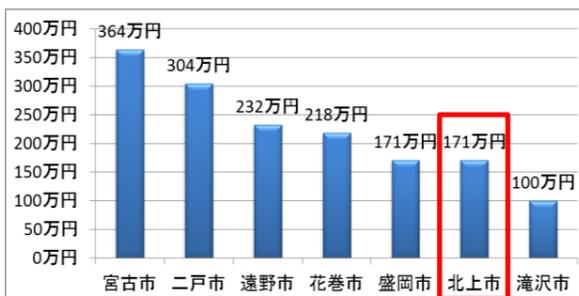
平成28年度における主な行政コストは、「福祉」分野における扶助費等の社会保障給付や「教育」分野における物件費などであり、高齢者福祉や子育て支援、学校教育の充実などの事業を重点的に進めていることが分かります。

県内他都市との比較

財務書類からわかる数値や比率をほかの市町村と比較することにより、北上市の財政状況がどの程度の水準にあるかどうかを分析することができます。

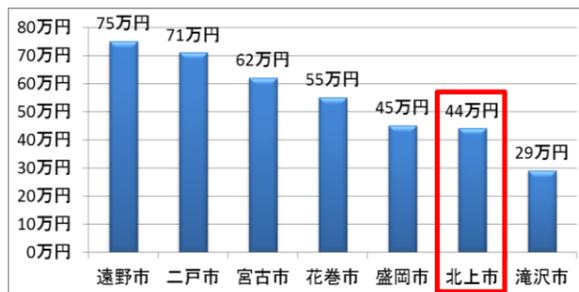
※ ここでは、平成27年度財務書類を公開している県内7都市間(盛岡市、宮古市、花巻市、北上市、遠野市、二戸市、滝沢市)の比較を行っています。

【住民一人当たり資産額の都市間比較(H27)】



資産の部の総額を人口で割ると、住民一人当たりの資産額が分かります。
岩手県内の他都市と比較すると、住民一人当たりの資産は岩手県内の都市では少ない方に位置していることが分かります。

【住民一人当たり地方債残高の都市間比較(H27)】



地方債の残高を人口で割ると、住民一人当たりの地方債残高が分かります。
平成27年度末の住民一人当たり地方債残高を比較すると、将来世代への負担も県内都市では少ない方に位置していることが分かります。

北上市は県内他都市と比較すると一人あたりの資産額は少ない方に位置していますが、その分住民一人当たりの将来世代への負担も少なくなっており、上記の2つの指標はおおよそ比例関係にあることが分かります。

用語解説

余剰分(不足分)

本来、翌年度以降自由に使える財源のことをいいますが、この値は北上市のみではなく多くの自治体でマイナスになっています。これは、財産を取得するためではない借金(赤字地方債)などが存在し、それらの返済に対する備えが蓄えられていないためです。

ただし、上記の借金のうち臨時財政対策債は、本来地方交付税として国から支払われる額について、国の財政状況が厳しいことから臨時的に市が借金しているものであり、返済の財源は翌年度以降の地方交付税で措置されることになっています。

さらに詳細な情報をお知りになりたい場合は、「平成28年度北上市財務書類」をご覧ください。
(北上市役所ホームページ: <http://www.city.kitakami.iwate.jp/docs/2018033000025/>)

問い合わせ : 財政課財政係 ☎0197-72-8249(直通) E-mail: zaisei@city.kitakami.iwate.jp